

公式記録

平成19年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会 準決勝 【37】

主審 署名 **小川 耕司**

日時 2007年11月4日(日) 11:00 キックオフ 会場 **しあわせの村多目的運動広場**

天候 晴れ 風 弱風 ピッチ **芝**・クレー 状態 **良好**・不良・泥沼 試合形式 80分/延長20分 PK戦 有

マフミツコナ 辺見 康裕 会場主任 堀口 泰司 記録 田坂 昌彦 / 菅原 正裕 観衆 500人

主審 小川 耕司 副審1 鈴木 義章 副審2 渡邊 健太郎 第4の審判員 横田 滋

チーム名	kick off	0	前半	0	チーム名	kick off
科学技術高校		2	後半	1	関西学院高等部	
	先		延前		先	
	背番号		延後		背番号	
	○×		PK戦		○×	

交代		シュート				得点	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	得点	シュート				交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半									前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.
	分						金本 幸平 3年	1	GK	GK	1	熊取谷 直毅 3年						分	
	分				1		長田 武士 3年	2	DF	DF	2	渡辺 侑弥 3年						分	
	分						朴 斗翼 2年	3	DF	DF	5	十河 生 3年						分	
	分						古結 義朗 3年	5	DF	DF	3	梶原 大輝 3年						72分	
	分						下田 尚平 2年	17	DF	DF	12	堂本 周都 1年						分	
	分				2	2	福原 博文 3年	7	MF	MF	6	芝川 恵彦 2年			1			分	
	分				1		増井 直樹 3年	8	MF	MF	7	生島 岳 3年						64分	
	分				4		和定 修平 2年	13	MF	MF	8	岸田 直哉 2年		1				分	
	分					1	酒見 成紀 2年	19	MF	MF	9	山内 一樹 2年			1			分	
	分				1		須ノ又 諭 3年	10	FW	MF	10	梶川 諒太 3年						分	
67	分				1	1	西堀 哲也 2年	11	FW	FW	11	小山 慎太郎 3年		1				74分	
	分						小林 新 3年	12	GK	GK	20	長谷川 嵩 3年						分	
	分						比翼 太希 3年	15	DF	DF	13	曾根 啓之 1年						分	
	分						津田 敬昌 3年	21	DF	DF	15	土井 星平 2年						分	
	分						石井 晶士 3年	6	MF	MF	17	梶原 僚介 1年						分	
	分						洞ヶ瀬 太一 1年	23	MF	MF	4	芦田 彪介 3年						分	
	分						呉島 堂真 1年	20	MF	MF	19	森岡 大貴 1年	1		1			分 3	
	分						吉田 雄太 3年	9	MF	FW	22	田中 隼人 3年			1			分 11	
11	分						鷲尾 康介 1年	18	FW	MF	16	中田 翔真 1年						分	
	分						伊佐 耕平 1年	24	FW	FW	18	河嶋 俊治 3年						分 7	

時間	警・退	No.	氏名	事由	鈴木 利章	監督	山根 誠	時間	警・退	No.	氏名	事由		
67分	警告	19	酒見 成紀	ラフ	合計	延後 延前 後半 前半	チーム合計	前半 後半 延前 延後	合計	29分	警告	6	芝川 恵彦	繰り返す
分					14	10 4	シュート	2 4	6	分				
分					8	4 4	GK	5 9	14	分				
分					4	3 1	CK	2 3	5	分				
分					5	2 3	直接FK	1 6	7	分				
分					0	0 0	間接FK	2 0	2	分				
分					0	0 0	(ババ)	2 0	2	分				
分					0	0 0	PK	0 0	0	分				

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・コロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS										
	44分	神戸科技	7	福原	1-0	右 CK ⑩ ○ 中央 ⑦ HS										
74分	神戸科技	8	増井	2-0	右 CK ⑩ ○ 中央 ⑦ HS GK 刈ア ⑧ HS											
76分	関学	19	森岡	2-1	右 ⑱ ○ 中央 22 H こぼれ球 ⑲ S											
分				-												
分				-												
分				-												
分				-												
分				-												
分				-												

戦評者 所属【 相生産業 】 氏名【 小林大樹 】

神戸科技4-4-2、関学4-5-1のシステムでスタートする。序盤、神戸科技はボールを奪うと素早くサイドの裏のスペースをねらう。逆に関学は右サイドから⑩梶川を中心に個人技で崩しにかかるが体をはったディフェンスで攻撃を阻止する。前半どちらもリズムをつかめないまま終る。後半に入ると神戸科技⑩須ノ又が前線でボールをキープするが関学は数的優位をつくりシュートチャンスを与えない。44分神戸科技⑩須ノ又からのコーナーキックから⑦福原がヘッドで決め先制。その後、関学はアーリークロスを入れるが神戸科技の空中戦の強さによってシャットアウトされ、74分再び神戸科技はコーナーキックからのこぼれ球を⑧増井が押し込み2点目。対して関学は選手交代で2トップに変え真ん中に⑩梶川を置き1点を返すがタイムアップ。この試合で神戸科技の空中戦の強さが目立った。両チームともサイドの攻撃の厚みが出ればもっとよかったと思う。